

情報コーナー

Jパワー & よんでん Wa ンダーランド

当園は、電源開発(株)(Jパワー)と四国電力(株)(よんでん)の橘湾石炭火力発電所の対岸に位置し、海と山に抱かれた自然豊かな場所にあります。直径 150m の芝生広場では、体を動かしたり、和歌山紀伊半島を臨む美しい橘湾の眺望をご覧くださいながらゆったりとリフレッシュすることができます。(11月1日現在、屋外は開園中。建物は閉館中。)

～令和5年1月・2月・3月 催し物案内(参加無料)～
Zoom × Wa ンダー オンライン工作教室
おうちでサンデーイベント

☆「ポンピングフィッシュ」～静電気であそぼう～

- 開催日：令和5年1月15日(日)
- 時間：① 10:30～ ② 14:00～
- 対象：小学生(保護者のサポート必要)
- 定員：各回定員 20名【抽選】
- 申込み期間：12月19日(月)～令和5年1月4日(水)

☆「うさぎの砂絵」

- 開催日：令和5年2月19日(日)
- 時間：① 10:30～ ② 14:00～
- 対象：小学生(保護者のサポート必要)
- 定員：各回定員 20名【抽選】
- 申込み期間：令和5年1月16日(月)～1月29日(日)

☆「ひかりのはこ」

- 開催日：令和5年3月19日(日)
- 時間：① 10:30～ ② 14:00～
- 対象：小学生(保護者のサポート必要)
- 定員：各回定員 20名【抽選】
- 申込み期間：令和5年2月20日(月)～3月5日(日)

※申し込み方法

「1月15日ポンピングフィッシュ」・「2月19日うさぎの砂絵」・「3月19日ひかりのはこ」と下の①～⑤を必ず記載して、申込期間内に下記アドレスまでメール送信してください。

- ①お子様名(ふりがな)と学年
- ②参加希望時間帯(午前 or 午後)
- ③使用する端末機(PC・タブレット・スマホ)
- ④保護者名とご連絡先(昼間電話可能番号)
- ⑤工作材料の送付先(郵便番号・住所)

(メールアドレス) jpydwwonderland@gmail.com

※イベントの詳細等については、当園へお電話いただくか、当園 HP (<http://www.jy-wonderland.jp>) にてご確認ください。

〒779-1620 阿南市福井町舟端1番地

☎ 0884-34-3251(Jパワー&よんでん Wa ンダーランド)

徳島県立近代美術館

～高齢をテーマとする特別展「思い出のアルバム —人生を語るユニバーサル展示」～

アルバム仕立ての展示室で自分の思い出を回想したり他者と交流する展覧会。ソファや作業スペース、談話室のように静かな音楽が流れているなど、大人も子どもも参加できる展示を試みます。

- 会期：12月10日(土)～令和5年1月9日(月・祝)
- 観覧料：一般400円、高・大生300円、小・中生200円、土・日・祝日、冬休みは高校生以下無料。各種減免あり。

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-1088 (徳島県立近代美術館)

阿波木偶人形会館

阿波木偶人形会館は、人形浄瑠璃の総合展示場で、初代人形健(人形制作者)・二代目人形健・弟子が手掛けた木偶人形を数多く常設展示し、人形浄瑠璃芝居の名場面のセットや明治期の古代衣装の再生、木偶の歴史関係など、随時新作の入れ替えも行っております。また、お越し頂いたお客様に、頭制作過程、カラクリの仕組みなどについて手にとって頂くなどしてわかりやすく解説しています。世界最大の人形頭も展示。ビデオ(テレビ)にて、人形浄瑠璃芝居の放映も致しております。

是非一度、みなさまのご来館をお待ち致しております。



〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1

☎ 088-665-5600 (阿波木偶人形会館)

各館(園)の展示や催し物などについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または変更になる場合がありますので、記載の電話番号やホームページ等でお確かめください。

徳島県博物館協議会ニュース No.71

令和4年12月1日発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内

徳島県博物館協議会事務局

TEL. 088-668-3636 FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会

12月 2022

NO. 71

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日に設立されました。現在は50館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

(<https://museum.bunmori.tokushima.jp/tokuhakukyo/default.htm>)



活動報告

令和4年度研修会

海陽町立博物館で開催

令和4年度の研修会は、11月11日(金)に海陽町立博物館にて、14館(園)18人が参加して開催しました。

研修に先だって、報告・連絡が行われました。まず、「連携事業創出に向けたワーキンググループ」の活動について、これまでの経緯が報告されました。令和3年度総会での「連携事業創出に向けたワーキンググループ」の設置の承認以降、これまでに加盟館9館が参加し、4回の協議を重ねてきました。協議の結果、複数学芸員が講師となり、各館持ち回りで開催する方式による「連携講座」の企画に至りました。令和4年4月の博物館法改正により、さまざまな館や分野を横断した連携事業の重要性がますます高まっており、この「連携講座」も重要な意義をもつ企画のひとつとなります。

企画概要は、県博物館協議会に参加する館・園が連携し、会場ごとに共通テーマを設定し、3～4名程度の学芸員が講演・パネルディスカッション・ワークショップを行うものです。各館の多様な利用者によるニーズを満たせるよう努めます。

当面のところ、令和4年度末にキックオフ講座として1回、5年度には4回の開催を予定しています。また、この連携講座の複数年度にわたる継続についても検討を進めています。

○タイトル：「徳島県博物館協議会連携事業 博物館アワカルト講座」※「アワカルト」は、A la carte(フランス語)の一品料理・お好み料理と「阿波」を組み合わせた造語。

○主催・共催：徳島県博物館協議会、開催会場館・園、発表者所属館・園

※詳細につきましては、徳島県博物館協議会ニュース、チラシ等で各館・園にお知らせします。

次に、徳島県教育委員会生涯学習課より、「改正博物館法」についての連絡がありました。

最後に、令和4年度の総会で承認された、新しい「徳島博物館マップ」作成について、具体的な作業に取りかかることを報告しました。

その後の研修では、海陽町立博物館の企画展「薩摩拵と海部拵」を別府優秀学芸員より案内していただきました。刀を携帯するための外装である拵について、役職や用途、剣術の流派等によって進化を遂げたことを解説していただきました。



展示案内の様子

後援事業紹介

海陽町立博物館「海部刀の光と影絵展」

海陽町立博物館では、海陽町の自然・文化を多くの方に知っていただくため、企画展活動などに取り組んでいます。

この度、徳島県を代表する刀「海部刀」と、影絵師川村亘平斎氏による「影絵」の異色のコラボレーション展示を行いました。

川村氏によって展示室内に埋め尽くされた影絵の世界を楽しみながら、光の強さや角度によって表情が変わるという「刀」と「影絵」を鑑賞することで、刀の美術的鑑賞を行うきっかけとなることを目的とした展示です。

また、この企画展では、川村氏から影絵について学んだ海陽町内の子どもたち(海陽幼稚園児、海陽中学校・穴喰中学校2年生)の作品が展示されました。



夏休み期間中の開催ということもあり、家族や友達同士で影絵の世界や子どもの個性的な作品、そして刀の魅力を味わう様子が多く見られました。

〒775-0202 海部郡海陽町四方原字杉谷73

☎ 0884-73-4080 (海陽町立博物館)

活動報告

後援事業紹介

鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム ～現地研修会「文化遺産を巡る旅」～

鳥居龍蔵は、徳島が生んだ世界的な人類学者で地域研究に一生を捧げました。徳島県立鳥居龍蔵記念博物館では、徳島県立博物館とともに、鳥居龍蔵の業績を記念し、徳島県在住の中高生による地域の歴史・文化に関する自主的な研究の支援に取り組んでおり、中高生が研究の成果を発表しあう徳島歴史文化フォーラムを毎年開催しています。今回は、その関連行事として11月13日(日)に行った現地研修会「文化遺産を巡る旅」を紹介します。

この企画は、徳島歴史文化フォーラムへのエントリー(自主研究レポート提出) 予定者を対象に、文化遺産に接する機会をつくとともに、実際にフィールドワークを行うことによって、研究活動の楽しさを体験することを目的とするものです。当日は、姫路城跡、姫路城下町跡(喜齋門・内堀、久長門・中堀、家老屋敷跡、外堀など)をめぐるフィールドワークを行いました。藪田貫氏(兵庫県立歴史博物館)による講話、山上雅弘氏(兵庫県立考古博物館)、大村拓生氏(兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室)による詳しい解説があり、大変充実したものになりました。参加した中高生は、あいにくの雨天ながら、解説に対し真剣に耳を傾けつつ、研修を楽しんでいました。

当館では、徳島歴史文化フォーラム(令和5年2月18日(土)、文化の森イベントホールにて開催)に向けて、今後も中高生の研究が充実したものとなるようサポートを続けていきたいと思ひます。



姫路城跡のフィールドワーク 講師の解説に聞き入る中高生たち



〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-2544 (徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

情報コーナー

とくしま動物園北島建設の森

8月15日、ライオンのレオとムーンの間で待望の赤ちゃんが生まれました。男の子2頭と女の子1頭の3頭です。みんな揃って元気にスクスクとムーンママに育てられ、11月8日に一般公開されました。パドックを走り回る子どもたちに是非一度、会いにきてください。



ライオンのムーンと赤ちゃん

情報コーナー

また、秋吉台サファリからブチハイエナの「ガブ」くん、サンシャイン水族館からコツメカワウソの「てまり」ちゃん、と新しい仲間を迎え、カッコいい姿や可愛い仕草でお客さまを魅了しています。



ブチハイエナのガブ



コツメカワウソのてまり

一方、10月にはベンガル系トラの「ルパン」が16歳の天寿を全うしました。加齢により後肢が不自由になっても亡くなる直前まで元気でしたが、あっという間に天国に召されてしまいました。動けなくなるまで直接触れることができない猛獣の最期や、多くのファンから日に日に寄せられる献花を見ていると、あらためて動物園の役割や命の大切さについて考えさせられる出来事でした。大型動物が少なくなってしまったとくしま動物園ですが、市民の身近な動物園として、親しみやすい展示やイベントを企画していこうと思ひます。12月は動物園のクリスマスとして来園したお子さまへのプレゼント配布、ライオンの赤ちゃんの命名式などを予定しています。是非、ドライブがてらお立ち寄りください。

〒771-4267 徳島市渋野町山入道 22-1

☎ 088-636-3215 (とくしま動物園北島建設の森)

徳島県立文学書道館

～書道企画展・文学特別展のご紹介～

☆第7回 書道創作グランプリ手本のない“実力”作品展

徳島県内の小学4年生から高校生までの書道創作コンクールです。予選通過者を対象に本選を行い、本選当日に発表された課題を手本なしで仕上げた作品をご覧ください。

○会 期：12月3日(土)～11日(日)

○観覧料：無料

☆開館20周年記念文学特別展「作家の原稿」

夏目漱石、芥川龍之介、太宰治など近現代を代表する作家・詩人の手書き原稿およそ40点が一堂に会します。ひとつの作品の背景にどれほどの苦悩や喜びがあったのか、さまざまな時代を人々はどうのように生きてきたのか。文学が生まれる瞬間の息づかいに触れてください。

○会 期：12月13日(火)～令和5年2月12日(日)

○観覧料：一般 520円 高校・大学生 360円

小・中学生 260円

※小・中・高校生は、土・日・祝日・冬休み期間中は無料

※65歳以上の方と各障がい者手帳をお持ちの方は半額

〒770-0870 徳島市中前川町2丁目 22-1

☎ 088-625-7485 (徳島県立文学書道館)

情報コーナー

川口ダム自然エネルギーミュージアム

～Zoom×オンライン授業

「電気エネルギーの選択」～

私たちの生活において、電気はなくてはならないエネルギーです。電気は原子力・火力・再生可能エネルギーなど、さまざまな方法で発電されますが、各発電にはメリット・デメリットがあります。各発電のメリット・デメリットを学習し、エネルギーを選択するにあたり、何を大切にしたいかを考えてみませんか？

オンライン会議アプリ「Zoom」を使用し、ご自宅から無料で参加できます。

○開催日：令和5年2月12日(日)

○時 間：13:00～15:00

○参加費：無料(通信費はご負担ください)

○定 員：先着100名

○対 象：小学3年生～一般(インターネット環境のある方)

○応募方法：応募フォームより申込

○応募締切：令和5年2月5日(日)

※申込の方には後日、メールで詳細をご連絡します。

○応募フォーム：<https://kre-museum.jp/?p=4912>

〒771-5411 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷 72-1

☎ 0884-62-2209 (川口ダム自然エネルギーミュージアム)

阿南市立阿波公方・民俗資料館

当館では、阿波公方ゆかりの品々、阿波公方に関する史料などを多数展示しております。

阿波公方は、室町時代末に将軍の子である(11代将軍義澄の次子)かつ10代将軍義隆の養子)足利義冬(義維)が徳島県阿南市平島に移り住んだことに始まります。義冬の子、義栄は室町幕府14代将軍となり、また義冬の子孫は代々阿波公方と名乗り、県南地域の文化・学問の発展に大きく寄与しました。

また、当館は阿波公方館跡に建っています。近隣には、阿波公方と関わりが深い寺社も多く、資料館とあわせて周辺散策を楽しんでいただくこともできます。中でも阿波公方の菩提寺である西光寺には、10代将軍義隆・14代将軍義栄・歴代阿波公方の墓所があり、公方一族が眠っています。

室町時代末から江戸時代にかけて、阿南市平島の地にて脈々と室町幕府将軍家の血と誇りをつないだ阿波公方。その足跡をたどってみませんか。

別展示室にて、民具や懐かしい生活用品等の展示も行っております。

是非一度、みなさまのご来館をお待ちしております。

〒779-1234 阿南市那賀川町古津 339-1

☎ 0884-42-2966 (阿南市立阿波公方・民俗資料館)

徳島県立博物館

～常設展 コレクション セクション 展示替えのご案内～

☆歴史・文化コレクション「半田 敷地屋本家大

久保家の漆器」

半田塗は、現在の徳島県美馬郡つるぎ町半田で、江戸時代から昭和にかけてつくられた庶民むけの漆器です。当館は令和4年6月に、半田塗で唯一の漆器問屋をいとなんでいた敷地屋本家大久保家の子孫の方から、漆器約1,300点の寄贈をうけました。この展示ではその一部をとおして、敷地屋本家大久保家および半田塗について紹介します。

○会 期：12月20日(火)～令和5年4月2日(日)

○展示解説

・日 時 ①12月25日(日) 13:30～14:00

②令和5年2月11日(土・祝)

15:00～15:30

③令和5年3月26日(日) 13:30～14:00

・対 象 小学生から一般

・備 考 申し込みは不要



皆朱菓子椀 安政5～6年(1858～59)作



一個重箱漆銘「松生上水道通水式」昭和6年(1931)

☆自然史コレクション「かがやく生き物 プレビュー」

来年度開催予定の企画展「かがやく生き物」に関連し、さまざまな生き物が輝く様子を紹介しています。

○会 期：開催中～令和5年4月2日(日)

☆県民コレクション「発掘ボランティアと見つけた恐竜化石たち」

徳島県勝浦町で行っている恐竜化石含有層の発掘調査では、恐竜やカメ、ワニなど様々な化石が見つかっています。この調査で大きな力となっているのが、県内の化石愛好家の方たちです。この展示では、これまでの調査で県民の方と共に見つけた化石を紹介しています。

○会 期：開催中～

※「常設展 コレクション セクション」の観覧には、常設展観覧料が必要です。

○一般400円、高校生・大学生200円、小学生・中学生

100円

○祝日・振替休日は、観覧料無料

○土・日曜日、祝日・振替休日、長期休業日の高校生以下無

料、各種減免あり

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-3636 (徳島県立博物館)